



秋のこどもまんなか月間 オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン

こどもの健やかな成長に影響を及ぼす児童虐待の防止は、
社会全体で取り組むべき重要な課題です
～地域で親子の未来を守るために～



他人の家のことだしな... あの子、大丈夫かな... しっけにしては... 酷すぎるような！

あれって虐待かな！... 大丈夫かな！... どうしていいかわからない！

情報提供や相談を!!
まずは連絡
いち は や く
189

児童相談所 虐待対応ダイヤル

匿名可能 通話無料 秘密厳守

こどもまんなか
こども家庭庁

こどもを虐待から守るのに、理由はいらない。

親子のための相談LINE開設!

おや こ そう だん

親子のための相談
LINE

詳しくはこちらから



11月12日～25日は 「女性に対する暴力をなくす運動」週間です

早めの相談が問題解決への第一歩です。
DV被害に悩んでいる方は、
がまんしないで、まずは相談を!



■DV相談ナビ

最寄りの相談支援センターにつながります

☎#8008

■DV相談+ (プラス)

- ・専門の相談員が対応
- ・24時間電話対応
- ・10か国語対応(チャット)



■性暴力被害者支援センター「オリーブかがわ」

☎(087)802-5566 または #8891

月～金曜日 9:00～20:00

土曜日 9:00～16:00

※上記以外の時間は国のコールセンターに接続

■さぬき市家庭児童相談室

☎(0879)26-9933

月～金曜日 9:00～16:00

【問】子育て支援課 ☎(0879)26-9905 人権推進課 ☎(087)894-9088

しあわせ
C♡C O R O 通信

デフリンピックが日本で初めて開催されます

国際ろう者スポーツ委員会(ICSD)が主催し、夏季と冬季それぞれ4年ごとに開催されるデファスリートを対象とした国際総合スポーツ競技大会デフリンピックが、11月15日から12日間にわたり東京都の各会場で開催されます。日本では初めての開催であり、また1924年にパリで第1回デフリンピックが開催されてから100周年となります。正式名称は「第25回夏季デフリンピック競技大会 東京2025」です。

デフリンピックって何?

デフ(Deaf)とは、英語で「耳がきこえない」という意味です。
デフリンピックは国際的な「きこえない・きこえにくい人のためのオリンピック」で、国際手話やスタートランプなど、視覚による情報保障が特徴です。

出場条件

- ①「ほちよう器」などを外した状態で、きこえる一番小さな音が55dB(日常的な会話の音声がきこえない程度)を超えている
- ②各国の「ろう者スポーツ協会」に登録されている選手で、記録・出場条件を満たしている



大会ビジョン

- ①デフスポーツの魅力や価値を伝え、人々や社会をつなぐ
・デファスリートの姿を通じて、魅力や価値を発信し、普及・啓発に努める。
- ②世界に、そして未来につながる大会へ
・デジタル技術を活用した、新しいコミュニケーションツール等の開発、社会への普及を促進する。
- ③「誰もが個性を生かし力を発揮できる」共生社会の実現
・障害のある人となない人とのコミュニケーションやバリアフリーをさらに推進する。



大会エンブレム

【制作者のコメント】

- ・人々の繋がりを意味する「輪」がテーマ。
- ・デザインでは、デフコミュニティの代表的なシンボルである「手」や互いの交流やコミュニティが「輪」のように繋がった先には、新たな未来の花が咲いていくことを表現。花は桜の花弁をモチーフとした。



デフリンピックの開催を通して

障害のあるなしにかかわらず共にスポーツを楽しみ、互いの違いを認め、尊重しあう共生社会づくりの取り組みを進めましょう。

今回エントリーする日本選手団は、過去最多となる273人です。

旗手に選ばれた空手女子の小倉涼選手は、記者会見で「ろうの子が『自分にもできるかも』と思えるようなきっかけを届けたい。『できない』という思い込みを変える大会にしたい」と、手話で答えていました。

なお、香川県からは片山結愛(かたやま ゆめ)選手が、バドミントン混合団体戦・ダブルスの選手として出場する予定です。

【問】人権推進課 ☎(087)894-9088